

No.142

わが家の天使たち

長田の 前田 鳳花 ちゃん
おうか ちゃん
ほっしゅ 鳳寿 くん



いつも元気で優しい鳳花ちゃん。遊ぶ事が大好きでいつもパパに遊んでもらっています。いつもニコニコ笑顔で笑いかけてくれる鳳寿くん。その笑顔に家族みんなが癒されています。いつまでも元気で優しい笑顔の絶えない2人でいてね。

(父・母より)

※人口と世帯数はP12の「市政情報プラス」に移動しました。

笑顔 をさがして

379人目の笑顔さん
なかい みき
中井 実紀 さん



門前で、私の好みを詰め込んだカフェを営んでいます。出店した縁で真岡を知り、惚れ込み、1年前に移住してきました。毎日が楽しく「真岡は最高だなあ!」と思いながら過ごしています。地元の方には、こう言う首を傾げられることがありますが、真岡は最高です!

広報もおか 812号/令和5年1月1日発行/発行人 真岡市長 石坂真一/編集 秘書広報課広報広聴係 〒321-4395 栃木県真岡市荒野 5191 / TEL 0285-83-8100 / FAX 0285-83-5896 / HP <https://www.city.moka.lg.jp/>



いがしらリゾートアウトドアフェス (P10 関連記事)

今も未来も大切に Vol.10 MOKAのSDGs

SDGsの17のゴールは、私たちの生活と密接に関係しています。SDGsをより身近に感じてもらえるよう、それぞれのゴールについて紹介します。

12 つくる責任
つかう責任



ゴール 12. つくる責任 つかう責任



私たち人間は、地球の資源やエネルギーを使って多くのものを生産し、それらを大量に消費して生活しています。このままでは、地球の資源が枯渇し、環境破壊や汚染、気候変動へのさらなる影響も心配されます。日本では、食べ残しや賞味期限切れなど、まだ食べられるのに廃棄される「食品ロス」が年間522万トン(令和2年度)もあり、これは国民全員が茶碗約1杯分の食べ物を毎日捨てている計算です。生産者と消費者が互いに意識して、地球の資源を無駄にしないよう適切な量を効率的に利用することが大切です。

私たちに
できること

- 3R(ごみの削減、再利用、再資源化)を心掛ける
- 人や環境、社会に配慮したものやサービスを選んで消費する「エシカル消費」を進める

真岡市での取り組み

- ・機械式生ごみ処理機やコンポスト容器の設置費補助
- ・収集したせん定枝・落ち葉・草で作ったたい肥・チップの無料配布(真岡市リサイクルセンター)



身近な
SDGs

リンネ農園・リンネ農園野菜直売所

リンネ農園は、菌床の製造からシイタケの生産まで一貫して自社で行っており、菌床センターと野菜直売所を真岡市に整備しています。シイタケの菌床は、添加物未使用で、おが粉やフスマ等の栄養を混ぜて製造し、使用後は、有機肥料として近隣の農家に無償提供しており、廃棄が出ません。また、規格外の場合は、乾燥シイタケや粉末、ドレッシング等に使用し、廃棄が少なくなるように努めています。直売所では、市内で栽培された農作物も販売しており、地産地消への一助となっています。



無添加の菌床で育てたシイタケ



真岡市小橋にある直売所

◆ 2月号は、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」、14「海の豊かさを守ろう」、15「陸の豊かさを守ろう」について紹介します。 〇 総合政策課総合政策係 Tel 83-8102 FAX 83-5896

特集

新春対談 石坂市長 × 地域おこし協力隊
～真岡市の魅力を再発見、そしてさらなる発展へ～
おすすめ・思い出のデートスポット

